日本遺産
滋賀

SHIGA JAPAN HERITAGE

琵琶湖とその水辺景観
ー祈りと暮らしの水遺産

LAKE BIWA AND ITS SURROUNDING WATERS:
THE WATER HERITAGE OF PRAYERS AND LIFESTYLE

古来より「祈り」「暮らし」「食」と
密接に関わってきた滋賀
びわ湖と「水の文化」を巡る旅へ ——

琵琶湖とその水辺景観
ー祈りと暮らしの水遺産

古来より穢れを除き、
病を癒すものとして祀られてきた水。
その水を豊かに湛える瑠璃色に輝く琵琶湖の周囲では、
「水の浄土」の教主・薬師如来が広く信仰され、
琵琶湖をのぞんで建立された寺社は、
今日も多くの人々の信仰を集めています。
また、琵琶湖とともに育まれた暮らしのなかには、
日常の生活に山からの水や湧き水を使いながら、
水を汚さない「暮らしの文化」が、
現在もなお伝わっています。
さらに、湖辺の集落や湖中の島では、
米と魚を活用した鮒ずしなどの独自の食文化や
エリなどの伝統的な漁法が育まれてきました。
古くから芸術や庭園の題材に取り上げられてきた
琵琶湖とその水辺は、多くの生き物を育むとともに、
近年では、水と人の営みが調和した文化的景観として、
多くの現代人を惹きつけて止みません。
ここ滋賀には、日本人の高度な「水の文化」の
歴史が集積されているのです。

水と食の文化 A CULTURE OF WATER AND DIET

人々のくらしと祈りを育んだ「水」は、地域ならではの独自の生業や食文化も育んできました。魚の習性を知り尽くした伝統的な漁法は、季節の風物詩であるとともに独自の景観として琵琶湖の魅力の一つになっています。また、琵琶湖の湖魚は人々の食を支え、伝統的な郷土食が伝承されてきました。豊穣を願う祭りや伝統行事にも深く関わっており、琵琶湖の固有種を使った伝統料理は今も味わうことができます。

伝統漁法

オイサデ漁

ヤナ漁

エリ漁

伝統的な郷土食（滋賀の食文化財）

湖魚料理

エビ豆

鮒ずし

水と暮らしの文化 A CULTURE OF WATER AND LIFESTYLE

琵琶湖とともに育まれた暮らしは、水を巧みに取り込み、自然と共に生きる「くらし」です。山から水を引き各家に分配する古式水道や湧き水を使いながら汚さない仕組みからは、水を大切に使う「暮らしの文化」を、多くの生き物を育む水郷や縦横に水路が巡る集落などでは、水と共に生きる「暮らしの文化」を見ることができます。今なお県内各地に残る「水とくらしの文化」は、人と自然との大切な繋がりを教えてくれます。この水と人の営みが調和した「くらし」がつくり出す文化的景観は、多くの人を惹きつけています。

海津・西浜・知内の水辺景観

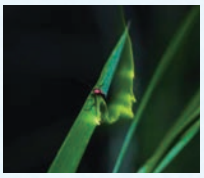
針江・霜降の水辺景観

大溝の水辺景観

石山寺

芦浦観音寺

大庄屋諏訪家屋敷


守山の湧水とホタル

近江八幡の水郷

沖島

永源寺と奥永源寺の山村景観

伊庭の水辺景観

五個荘金堂の町並み

彦根城

玄宮楽々園

旧彦根藩松原下屋敷
(お浜御殿)庭園

東草野の山村景観

菅浦の湖岸集落景観

水と祈りの文化 A CULTURE OF WATER AND PRAYER

人々は、水の恵みに感謝の念を抱き、水の清らかさに精気が宿ると信じ敬ってきました。その水を豊かに湛え瑠璃色に輝く琵琶湖は、「水の浄土」(東方浄土) として、その教主・薬師如来への信仰とともに、琵琶湖周辺に数多くの寺社が建立されています。また、湖中に建つ大鳥居がある神社や神輿を湖上に繰り出す祭事など、今も琵琶湖に宿る神を崇敬する姿を見ることができます。滋賀県最高峰の伊吹山には、古代から「水の神」がすまうとされ、また県西部の安曇川では、材木を運ぶ筏乗り達を川の魔物から守る信仰が伝わるなど、県内には、様々な水と結びついた祈りの文化が、脈々と受け継がれています。

白鬚神社

シコブチ信仰

比叡山延暦寺

西教寺

日吉大社

三井寺 (園城寺)

建部大社

浮御堂 (満月寺)

草津のサンヤレ踊り

慈眼寺

近江のケンケト祭り・
長刀振りの鮒ずし切りの神事

兵主大社と八ヶ崎神事

伊崎寺

長命寺

伊吹山西麓地域

朝日豊年太鼓踊および
伊吹山麓の太鼓踊と奉納神社

醒井宿

竹生島

大溝の水辺景観

古来、若狭と畿内の結節点として栄えた港「勝野津」を中心に栄えた地「大溝」。周辺の地名が万葉集などの文学作品に登場するほか、琵琶湖の内湖である乙女ヶ池は「水城」であった大溝城の往時の景観を今に伝えています。

所 高島市勝野
問 大溝の水辺景観まちづくり協議会
☎ 0740-36-2011（水曜休）

海津·西浜·知内の水辺景観

海津・西浜・知内地区は琵琶湖北部の主要な港町・宿場町そして漁村として栄えた場所で、湖岸に築かれた防波石垣が特徴となっています。
この地区の水辺景観が、平成20年に全国で５番目の重要文化的景観に選定されました。その景観を構成する重要な要素として、海津・西浜の石積みのほか、漁業組合の旧倉庫、町家などを定めています。町家は、いずれも江戸時代末期の建築で、街道沿いの宿屋・商店として建てられた木造の建築です。

所 高島市マキノ町海津、西浜、知内一円
問 海津·西浜·知内地域文化的景観まちづくり協議会
☎ 0740-28-8002

海津・西浜・知内の水辺景観

海津力士まつり	4月29日

大溝の水辺景観

大溝祭・宵宮	5月3日
大溝祭・本祭	5月4日

針江·霜降の水辺景観

豊富な湧水を利用する「かばた文化」で知られています。この湧水を「生まれる水」と書いて「生水（しょうず）」と呼び、今も日々の生活の中で大切に使われています。静かな郷に生きた水がめぐる貴重な景観がここにあります。（見学には予約が必要です）

所 高島市新旭町針江、霜降
問 針江生水の郷委員会
☎ 0740-25-6566（月曜休）

（かばたイメージ）

高島 TAKASHIMA

琵琶湖の北西に位置する高島市。湖を含めたその面積は、滋賀県最大。比良山地や野坂山地などの森林が広がり、琵琶湖の水質も美しく保たれ、豊かな自然環境を誇ります。水にまつわる独特な信仰や生活習慣がいまも残り、生活に密着した水循環利用システムなどが、近年、大きな注目を集めています。

白鬚神社

琵琶湖に浮かぶ大鳥居が有名な、近江最古の神社。その印象的な姿は「近江の厳島」とも呼ばれ、松尾芭蕉や与謝野晶子の詩歌にも詠まれたほど美しい。〝白鬚〟という社名が示すとおり延命長寿の神様が祀られており、参拝客も多い滋賀の絶景パワースポットです。

所 高島市鵜川215
問 白鬚神社
☎ 0740-36-1555

白鬚神社

秋季大祭(なるこ参り)…… 9月5日・6日

シコブチ信仰

「シコブチ神」は筏(いかだ)乗りの守護神で、安曇川水系の地域に伝わる独自の信仰です。
木材を水上輸送する筏乗りは、川の魔物から護ってくれるシコブチ神を信仰し、大切に受け継いできました。

所 高島市朽木・安曇川町他 安曇川流域一帯
問 (公社)びわ湖高島観光協会
☎ 0740-33-7101(日曜休)

≪乙女ヶ池・白鬚神社中心≫
水辺の街道コース

通年

定 員 なし(最少催行人数5名)
申込期限 実施日の14日前
問 大溝の水辺景観まちづくり協議会
☎ 0740-36-2011(水曜休)

古代の街道を歩き、水辺に生きる人々の暮らしと、かつてこの地を往き来した人々のものがたりをご案内します。

※参加者一人につきガイド料500円が必要となります。〈2025年2月現在〉

コース | 所要時間 3時間(短縮コース1時間30分) | 集合 JR近江高島駅

立寄スポット JR近江高島駅(集合)●大溝城跡●乙女ヶ池●太鼓橋●江若鉄道跡●四十八体石仏群●白鬚神社●打下集落●琵琶湖岸●JR近江高島駅(解散)

≪城下町中心≫
水辺のまちづくりコース

通年

定 員 なし(最少催行人数5名)
申込期限 実施日の14日前
問 大溝の水辺景観まちづくり協議会
☎ 0740-36-2011(水曜休)

近世(戦国〜江戸時代)の当時最先端のまちづくり、水の利を活かしたさまざまな工夫についてご案内します。

※参加者一人につきガイド料500円が必要となります。〈2025年2月現在〉

コース | 所要時間 1時間30分(短縮コース1時間) | 集合 JR近江高島駅

立寄スポット JR近江高島駅(集合)●大溝城跡●大溝港●総門●びれっじ●まちわり水路●武家屋敷地●古式水道●JR近江高島駅(解散)

大津

OTSU

琵琶湖の南西岸から南岸にかけて広がる大津市は、古代から湖上交通の要衝でした。江戸時代には、琵琶湖を往来する船業者の組合・大津百艘船の本拠が置かれ、また、東海道の宿場である大津宿は物資運送と人々の往来で繁栄し、大津絵、大津算盤などの庶民文化が発展しました。

比叡山延暦寺

比叡山は大きく東塔・西塔・横川の三つに分けられ、これら三塔の諸堂を総称して延暦寺といいます。今から1200年前、伝教大師最澄が一乗止観院(現：根本中堂)を建て開山したのが始まりです。それ以来、鎮護国家・学問修行の道場として発展し、鎌倉時代には法然・親鸞・栄西・道元・日蓮をはじめ、多くの高僧を輩出してきたことから「日本仏教の母山」とも呼ばれています。昭和62年8月には比叡山開創1200年を慶賛して世界の諸宗教の代表者が平和のために祈るべく「比叡山宗教サミット」が行われました。平成6年12月には世界文化遺産に登録され、杉木立の深い山内は現在も修行道場として厳粛な雰囲気に満ちています。また、平成28年4月より約12年に亘り国宝根本中堂が60年ぶりの大改修に入っており、中庭に設置された「修学ステージ」から改修の様子を観ることができます。

※根本中堂は改修期間中も参拝可能。

所 大津市坂本本町4220
問 比叡山延暦寺
☎ 077-578-0001

比叡山延暦寺

比叡山大護摩供(峰道伝教大師尊像前)	5月24日・25日
御修法	4月4日～11日
比叡のもみじ	10月下旬～11月中旬
修正会・鬼追式及び除夜の鐘	12月31日

比叡山延暦寺と門前町坂本をめぐる

石積みのまち・坂本を歩き、比叡山延暦寺の守護社である日吉大社に参拝。西本宮、東本宮の本殿は国宝で、他の社殿とともに日本でも最も古いと言われる石橋の日吉三橋は重要文化財です。比叡山延暦寺は世界文化遺産に登録されており、千二百年以上灯る「不滅の法灯」は一見の価値があります。

コース　所要時間 3時間　アクセス JR比叡山坂本駅 京阪坂本比叡山口駅

START 坂本観光案内所 ▸ 坂本の穴太衆積みの石垣 ▸ 日吉大社 ▸ ケーブル坂本駅 ▸ 比叡山延暦寺 ▸ ケーブル坂本駅 ▸ 坂本観光案内所 GOAL

西教寺

比叡山の南東山麓にある天台真盛宗の総本山です。聖徳太子によって開創されましたが、その後長らく荒廃していたものを室町中期の文明18年(1486)真盛上人が再興しました。上人はここを足場に応仁の乱で荒れ果てた世の中を称名念仏と戒律で救済しようとしました。以後、西教寺は戒称二門の道場となり、今なお不断念仏の伝統が受け継がれ、静かな境内に鉦の音が響きわたります。

境内は広く老樹におおわれ、総門をくぐると、つま先あがりに山内寺院が並び、奥に勅使門、宗祖大師殿、本堂客殿、書院などの大堂宇が建っており、また、復興に尽くした明智光秀ゆかりの遺品も数多く残されています。

所 大津市坂本5-13-1　問 西教寺　☎ 077-578-0013

三井寺（園城寺）

正式には「長等山園城寺」といい、天台寺門宗の総本山で、観音堂は西国三十三所観音霊場第十四番札所となっています。奈良時代前期、弘文天皇の皇子、大友与多王が建立し、天武天皇から「園城」という勅額を賜ったことが開創と伝わっています。その後、天台宗第5世座主の円珍が延暦寺の別院に改め、諸堂を再建しました。円珍の死後、比叡山の山門派と三井寺の寺門派との対立が続き、度々焼失しましたが、その都度、復興されました。最盛時には長等山一帯の広大な寺地を中院、南院、北院に分け、850坊の堂塔坊舎を数えたといいます。延暦寺との長い争いを象徴する弁慶の引きずり鐘（重文）が残されています。山内に入ると、桃山時代の建築美を誇る数々の堂塔、子院が建ち、国宝あるいは重要文化財に指定されています。また、近江八景、日本三名鐘の一つ「三井の晩鐘」として名高く、環境省による「日本の音風景100選」にも認定されています。

所 大津市園城寺町246
問 三井寺　☎ 077-522-2238

山王総本宮 日吉大社

比叡山の東麓にある八王子山（牛尾山）の山裾に鎮まる、全国3800余の“山王さん”の総本宮です。古く山王七社、山王二十一社、百八社といわれたように国宝の東本宮・西本宮本殿など建築美を誇る数多くの社殿が大宮川の渓流が流れる森に建っています。なかでも新緑の輝きと錦秋のあでやかさは見事です。
毎年4月12日～14日には、湖国三大祭の一つである「山王祭」が行われます。13日の宵宮は天下の勇祭と言われる“神輿振り”が展開され、翌14日は7基の神輿を御座船に乗せ、湖上を渡るなど華麗な祭礼絵巻が見られます。

所 大津市坂本5-1-1　問 山王総本宮 日吉大社　☎ 077-578-0009

三井寺

桜のライトアップ	3月下旬～4月中旬
千団子祭（鬼子母善神開扉）	5月中頃土日
智証大師御正忌会法要	10月29日
三井晩鐘除夜の鐘	12月31日

日吉大社

大戸開き神事	1月1日
山王祭（湖国三大祭のひとつ）	4月12日～14日
山王礼拝講	5月26日
日吉もみじ祭	11月1日～30日

西教寺

ひな人形展	2月中旬～3月中旬
かざぐるま参道通り抜け	3月下旬～6月上旬
風鈴参道通り抜け	6月下旬～9月上旬
もみじ参道通り抜け	11月上旬～12月上旬

門前町の“大津百町”と近江八景「三井の晩鐘」を訪ねて

かつて“大津百町”といわれた宿場町、そして三井寺の門前町であった大津のまちなかを散策。
三百年以上歴史のある造り酒屋や宮内庁御用達の漬物屋や鮒ずしの店、大津絵の店など大津らしい店舗を覗きながら琵琶湖疏水沿いに三井寺へ参拝します。

コース　所要時間 2時間30分～3時間　アクセス JR大津駅 京阪びわ湖浜大津駅

START JR大津駅 ▸ ナカマチ商店街 ▸ 大津絵の店 ▸ 琵琶湖疏水 ▸ 三井寺 ▸ 大津絵の道 ▸ 大津港 ▸ 京阪びわ湖浜大津駅 GOAL

日吉大社と西教寺 穴太衆積み石垣の町並みから山の辺の道へ

穴太衆積みといわれる美しい石垣の町並みを歩き、比叡山延暦寺の里坊（僧侶の隠居所）であった旧竹林院へ。そこから、日吉大社の境内を巡り西教寺までは琵琶湖を望める「山の辺の道」を歩きます。

コース　所要時間 2時間30分～3時間　アクセス JR比叡山坂本駅 京阪坂本比叡山口駅

START 坂本観光案内所 ▸ 穴太衆積みの町並み ▸ 旧竹林院 ▸ 日吉大社 ▸ 山の辺の道 ▸ 西教寺 ▸ 坂本観光案内所 GOAL

●ボランティアガイドのご案内（お申込み）
https://otsu.or.jp/guidedtour

●大津市観光情報（ツアーのお申込み）
https://otsu.or.jp/

建部大社

神勅により西暦116年日本武尊を祀るために神崎郡に創建され、後に天武天皇4年(675)の勅命により近江国衙の置かれた、この地に移されたと伝わっています。源頼朝が伊豆流刑の途中、源家再興を祈願した事は広く知られています。本殿は日本武尊を、権殿には大己貴命をそれぞれお祀りし、拝殿両側には摂末社合わせて八社が向かい合うように建っています。境内には大野神社(地主神)もあります。社宝木造女神像(平安時代)は恥じらう女性を表現した神像で、宝物殿に納められています。毎年8月17日に行われる「納涼船幸祭」は日本武尊の海路東征に由来する水上祭で、大神輿を乗せた御座船が約20隻の供船を従え、瀬田川を巡行します。

所 大津市神領1-16-1　問 建部大社　☎ 077-545-0038

石山寺

瀬田川に臨み、伽藍山を負った勝景の場にあります。東寺真言宗の大本山で山号を「石光山」といい、西国三十三所観音霊場の第十三番札所になっています。

天平19年(747)聖武天皇が東大寺造営の際、大仏鋳造用の黄金発掘の祈願のため、良弁に念持仏を祀らせたのに始まります。平安時代には菅原道真の孫淳祐により真言密教道場として中興。この頃から貴族の参詣参籠が相次ぎ、物見遊山を兼ねた“石山詣”が盛んに行われました。平安文学の格好の舞台ともなり、紫式部が寺に籠って源氏物語の構想を練った、などというエピソードが伝えられています。境内には硅灰石が露出し、本堂や多宝塔などの諸堂宇と調和し、梅・桜・ツツジ・紅葉など季節の花にも映え、近江八景の一つ“石山の秋月”として月の名所でもあります。

所 大津市石山寺1-1-1　問 石山寺　☎ 077-537-0013

浮御堂（満月寺）

琵琶湖の最狭部堅田に、湖中にのびた橋の先に宝形造の仏殿が建っています。この浮御堂は平安時代中期の長徳年間(995～999)に恵心僧都源信が湖上安全と衆生済度のため一堂を建て、1000体の阿弥陀仏を安置して千体仏堂と名づけたのが起こりとされています。その後長らく荒廃していましたが、江戸時代に京都大徳寺の湘南宗沅や大岫宗般によって復興され、禅宗に改宗しました。昔から“堅田の落雁”として近江八景の一つに数えられ、芭蕉や北斎、広重など俳句や浮世絵などの題材としてとりあげられてきました。老松に調和して静かに建つ姿は風雅な趣があります。

また、境内の観音堂には官能的な貞観仏である聖観音像(非公開)を安置しています。

所 大津市本堅田1-16-18　問 浮御堂　☎ 077-572-0455

建部大社

節分祭豆まき神事(伊勢神楽奉納式)	2月3日
護国祭(弓の神事)	2月4日
夏越しの大祓式(茅の輪くぐり)	6月30日
納涼船幸祭(大津三大祭のひとつ)	8月17日

石山寺

青鬼まつり	5月第3日曜
千日会	8月9日
秋月祭	中秋の名月
あたら夜もみじ	11月中旬～11月下旬

浮御堂

開山忌	1月10日
涅槃会	2月15日
降誕会	4月8日
成道会	12月8日

近江八景「堅田の落雁」浮御堂と湖族の郷“堅田”散策

中世びわ湖最大の自治都市として名を馳せた堅田を歩くコースです。中でも湖上安全と衆生済度のために湖中に建てられた「浮御堂」からの景観は大変すばらしく、松尾芭蕉をはじめ多くの文人に愛されました。

コース　所要時間 2時間30分～3時間　アクセス JR堅田駅

START JR堅田駅 ▸ 堅田教会 ▸ 十六夜公園 ▸ 堅田本陣跡 ▸ 伊豆神社 ▸ 湖族の郷資料館 ▸ 本福寺 ▸ 光徳寺 ▸ 祥瑞寺 ▸ 浮御堂 ▸ 堅田漁港 ▸ 堅田内湖 ▸ JR堅田駅 GOAL

近江八景「瀬田の夕照」建部大社から「石山の秋月」紫式部ゆかりの石山寺へ

旧東海道が通っていたJR石山駅を出発し、かつて街道であった商店街を抜けて瀬田の唐橋へ。唐橋を渡り、近江一の宮の建部大社を参拝。唐橋東詰にある俵藤太秀郷を祀る社と中ノ島南側にある秀郷像も見学し、瀬田川沿いを紫式部ゆかりの石山寺へ向かいます。

コース　所要時間 2時間30分～3時間　アクセス JR石山駅 京阪石山駅

START JR石山駅 ▸ 瀬田唐橋 ▸ 建部大社 ▸ 龍王宮秀郷社 ▸ 俵藤太秀郷像 ▸ 瀬田川河畔 ▸ 石山寺 ▸ 京阪石山寺駅 GOAL

●ボランティアガイドのお申込み
https://otsu.or.jp/guidedtour

●観光のお問合わせ・ツアーのお申込み
https://otsu.or.jp/

草津 KUSATSU

草津のサンヤレ踊り
(矢倉·下笠·片岡·長束·志那·吉田·志那中)

室町時代に流行した風流(ふりゅう)踊りの系譜を引いた芸能で、5月3日琵琶湖岸の地域を中心に演じられています。
所 草津市内各所　問 草津市教育委員会歴史文化財課
☎ 077-561-2429

芦浦観音寺

天台宗寺院として600余年の歴史を持ち、特に安土桃山時代から江戸時代中期にかけて湖上交通を管理する船奉行を務めました。そのことは、石垣や土塁を配し、境内全体が堀で囲われるなど、城郭を彷彿とさせる寺の様子によく表れています。堀は水路で琵琶湖へとつながるなど、水と暮らしが密着する往時の姿を今も見ることができます。
所 草津市芦浦町445
問 芦浦観音寺
☎ 077-568-0548

芦浦観音寺

春の一般公開 …… 5月4日・5日　　秋の一般公開 …… 11月23日

草津市は古くから、東海道と中山道が分岐・合流し、琵琶湖岸には多くの港が所在するなど水陸両交通の要衝でありました。安土桃山時代から江戸時代中期にかけて湖上交通を管理する船奉行を務めた芦浦観音寺や、琵琶湖岸の集落で行われているサンヤレ踊りなど水と共に祈り、暮らしてきた往時の姿を偲ばせています。

宿場町の「歴史」と「今」にふれる旅で街道文化を満喫

通年

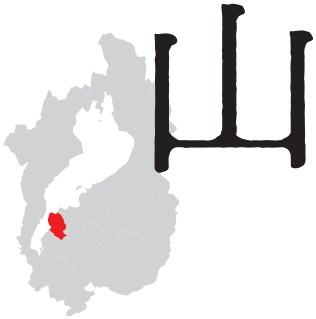
定員 20名
申込期限 実施日の7日前
問 草津市観光ボランティアガイド協会
☎ 077-563-3700

コース　所要時間 2時間30分～3時間　アクセス JR草津駅

START JR草津駅 ▸ 追分道標 ▸ 史跡草津宿本陣 ▸ くさつ夢本陣 ▸ 草津宿街道交流館 ▸ 常善寺 ▸ 太田酒造 ▸ 立木神社 ▸ de愛ひろば ▸ JR草津駅 GOAL

史跡草津宿本陣・草津宿街道交流館は月曜日(祝日の場合は翌平日)、祝日の翌日(土・日・祝日の場合を除く)休館。草津愛にあふれたガイドによる解説もあります。

守山
MORIYAMA



守山市は、琵琶湖へ注ぐ野洲川がつくり上げた平野に位置しています。肥沃な大地と温暖な気候に恵まれ、この土地に住む人々は古くから豊かな暮らしを享受してきました。遺跡や有形無形の文化財が、その歴史をわたしたちに伝えています。

守山の湧水とホタル

野洲川が運んだ土砂で形成された沖積平野の至る所で豊富な伏流水が湧き、その水は農業や生活に利用されてきました。清らかな湧水には、多くの生き物が生息。特にゲンジボタルは大正13年第1号の国の天然記念物に指定されていました。一度は水環境の悪化によりほぼその姿がみられなくなりましたが、「ホタルのよみがえるまちづくり事業」により復活。清らかな水と共に市民の暮らしに溶け込んでいます。

所 守山市三宅町10番地
問 ほたるの森資料館
☎ 077-583-9680
営 9：00～16：30
休 火曜日、祝祭日の翌日、年末年始

撮影者：西山秀一

木造薬師如来坐像（守山市指定文化財）

慈眼寺

本尊は秘仏の十一面観音立像。最澄が入唐求法（にっとうぐほう）の旅を終えて船で帰国する途上、暴風に遭遇。その際、観音菩薩に誓願して難を逃れたことから、折れた帆柱をもって自ら十一面観音を彫ったとされます。このことから、最澄自刻の「帆柱観音」と親しまれ、航海安全に利益のある仏として信仰を集めています。同じく安置される薬師如来坐像も海神である住吉神とのかかわりもあり、水の世界の教主として信仰されています。

所 守山市吉身一丁目7番30号
問 守山市教育委員会事務局文化財保護課　☎ 077-582-1156

観光ガイドが守山市内の名所・旧跡をご案内

守山市ボランティア観光ガイド協会が「おもてなしの心」で案内します。ご依頼によるガイド実績多数あり！定期的にツアーも実施していますので、市HPをご確認ください。

伊勢遺跡史跡公園　遺構展示施設

問 守山市ボランティア観光ガイド協会（事務局：守山市役所商工観光課内）　☎ 077-582-1131

米づくりの歩みと営みを辿るコース

所要時間　2時間～2時間30分

集合　守山市役所（JR守山駅より徒歩約15分）

START 守山市役所 ▸ 下之郷史跡公園 ▸ 三津川河川公園 ▸ 守山市役所文化財発信スペース ▸ 守山宿・町家“うの家” ▸ 本像寺（木内石亭墓碑） ▸ 勝部神社 ▸ 伊勢遺跡史跡公園 GOAL

大庄屋諏訪家屋敷

近世に大庄屋として活躍した諏訪家の屋敷(守山市指定文化財)。古くから琵琶湖に向かう水路網が発達しており、敷地には舟入が残り、水運盛んな往時の姿を今にとどめています。また、一帯には地名ともなる水施設、川端(かぼた)もあり、水の暮らしを示しております。なお、有料で文化財施設への入場が可能です。

所 守山市赤野井町171番地1
問 大庄屋諏訪家屋敷 ☎ 077-516-8160
営 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 火曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始

近江のケンケト祭り 長刀振りの 鮒ずし切りの神事

下新川神社の春の例大祭(すし切りまつり)の際に、国の重要無形民俗文化財であり、またユネスコ無形文化遺産「風流踊(かんこまい)」の構成文化財の一つでもある「近江のケンケト祭り長刀振り」(諫鼓の舞、長刀振(なぎなたぶ)り)とともに執り行われる神事。裃姿の若者が、真箸と包丁で鮒ずしを切り分け、神饌として神に献上します。ご祭神の崇神天皇の皇子、豊城入彦命が湖西よりこの地にお渡りになられた時に、鮒の塩漬けを焼いてさしあげたことが由来で、湖国の伝統食鮒ずしが、祭事に引き継がれています。

所 守山市幸津川町1356番地 下新川神社
問 守山市教育委員会事務局文化財保護課 ☎ 077-582-1156

ファーマーズ・マーケットおうみんち

守山の農産物や加工品など、充実の品揃え。地元の新鮮な野菜を使ったバイキングが大人気!

所 守山市洲本町2785
問 ファーマーズ・マーケットおうみんち
☎ 077-585-8318 P 144台
営 9:00～17:00
地域食材バイキングレストラン11:00～13:30
休 第2水曜日(1月、5～8月は無休)、年末年始、地域食材バイキングレストランは毎週水曜日

守山宿・町家 うの家

第75代内閣総理大臣故宇野宗佑氏の生家で、造り酒屋だった旧宇野家を改装して平成24年1月にオープン。江戸時代末期から明治初期に建てられた主屋、造り酒屋の趣を残す町家などを改修し、市民交流・活動の場を整備しました。
守山の歴史文化を学ぶもよし、趣味や活動の拠点とするもよし、親しい友人などと憩うもよし、使い方はあなた次第です。
ギャラリー展示のほか、喫茶や食事も楽しめます。

café de Boku

酒造を改造した「うの家」の一角にあるカフェ。野菜をふんだんに使用した身体に優しいデリをのせたランチや季節のフルーツを使ったデザートがお薦めです。濃厚なソフトクリームやパフェ、テイクアウトメニューも充実しています。

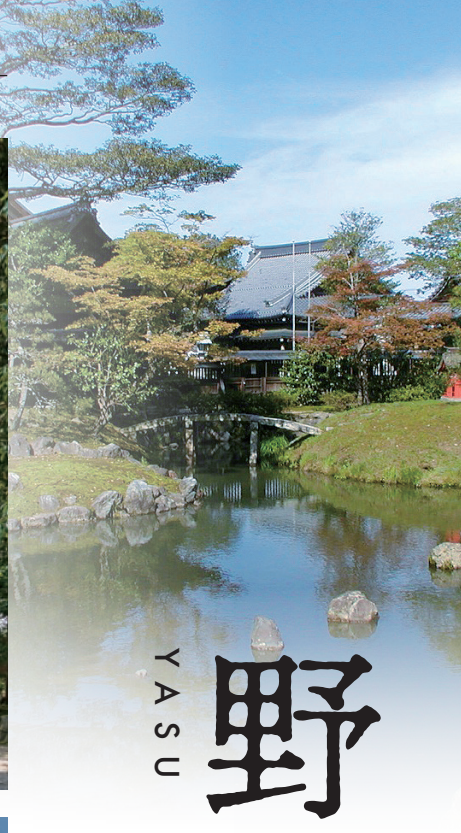
所 守山1丁目10-2
営 11:00～17:30(LO 17:00)
休 木曜日+不定期 ☎ 077-596-3774

咲蔵(さくら)

すべてが揃う和の空間での贅沢なひととき。近江牛の中でも味・香り・やわらかさ・見た目を備えたA4・A5ランクのお肉をオーダーが通ってから肉の旨味が逃げぬようカットし、色々な料理に仕上げております。

営 ランチ11:30～15:00(LO 14:00)
ディナー 17:00～22:00(LO 20:00)
※夜のみ予約制
休 火曜日 ☎ 077-583-5108

※両店ともテナントであり、うの家の運営者とはオーナーが異なります。ご予約やお問い合わせは各店に直接お願いします。



野洲

YASU

琵琶湖の南東に位置する野洲市。三上山は「近江富士」の名で親しまれ、野洲川下流域には広大な平野がひろがっています。日本最大の銅鐸が出土しており、魅力ある社寺や史跡が多く、豊かな自然や歴史を伝えるまちです。

兵主大社と八ヶ崎神事

兵主大社は、祭神を八千矛神（やちほこのかみ）とし、養老2年（718）に創建されたと伝えられます。その名から、源頼朝をはじめとする武家の信仰を集めてきたといわれます。
流麗な朱塗りの楼門（室町時代・県指定文化財）が美しく、数多くの社宝や文化財を有しています。平安時代後期に造られた池泉回遊式の庭園（国指定名勝）は、紅葉の名所として知られます。毎年5月5日の兵主祭には、氏子の村々からたくさんの神輿や太鼓が渡御してにぎわいます。
八ヶ崎神事は、毎年12月上旬に行われ、宮司が湖中に入って御神体を清め、神を迎える神事です。兵主の神が亀に乗って琵琶湖を渡り、鹿の群れに守られて現在の社地にたどり着いたとの伝説にちなむもので、水と祈りとの深いかかわりを伝えています。

所 野洲市五条566
問 兵主大社　☎ 077-589-2072
※庭園見学は有料。

銅鐸（どうたく）博物館（野洲市歴史民俗博物館）弥生の森歴史公園

まちの歴史や文化を紹介する博物館。野洲市の大岩山からは、弥生時代の銅鐸が24個出土しており、中には高さ134.7センチメートルの日本最大の銅鐸があります。公園には竪穴住居や高床倉庫が復元され、夏には大賀ハスが開花します（6月中旬～7月中旬頃）。

所 野洲市辻町57-1
問 銅鐸博物館（野洲市歴史民俗博物館）
☎ 077-587-4410
開 9:00 ～ 17:00（入館は16:30まで）
休 月曜日・祝日の翌日（土・日曜日、祝日、振休は開館）、年末年始
※博物館見学・体験学習（まが玉作りなど）は有料

ビワコマイアミランド マイアミ浜 オートキャンプ場

琵琶湖畔で気軽に快適なアウトドアライフを満喫していただけるスポット。湖の風を感じながら、キャンプ・バーベキューだけではなく、カヌーや陶芸教室といった体験コース、グラウンドゴルフなどのスポーツもお楽しみいただけます。

所 野洲市吉川3326-1
問 マイアミ浜オートキャンプ場
☎ 077-589-5725（マイアミ浜オートキャンプ場：宿泊）
077-589-4254（ビワコマイアミランド：バーベキュー、スポーツ施設）
開 9:00 ～ 17:00　休 年中無休 ※入場時、施設使用料が必要

長浜
NAGAHAMA

琵琶湖の北部に位置する長浜市は、美しい景観や豊かな自然環境に恵まれ、多くの武将が駆け抜けた「戦国の聖地」、さらに信仰が息づく「観音の里」と称されます。古いまちなみにアートが融合した「黒壁スクエア」や、街道の面影が残る「木之本宿」は人気の観光スポットとして賑わっています。

竹生島

沖合約6kmに浮かぶ周囲2kmあまりの小島で、宝厳寺と都久夫須麻神社が祀られています。宝厳寺の弁才天は日本三弁才天に数えられ、西国三十三所観音霊場の第三十番札所として参詣客で賑わっています。

所 長浜市早崎町
問 (公社)長浜観光協会
☎ 0749-53-2650

菅浦の湖岸集落景観

奥琵琶湖の急峻な地形に囲まれた独特の景観で、湖上交通の重要な港として知られていました。中世までさかのぼる集落運営のしくみとともに維持されてきた水辺の暮らしが今も息づいています。

所 長浜市西浅井町菅浦
問 (公社)長浜観光協会
☎ 0749-53-2650

水と祈りを体感!
水の神が宿る神秘の島
「竹生島」を観光ガイドがご案内

定員 なし
申込期限 旅行日の1週間前
問 長浜観光ボランタリーガイド協会
☎ 0749-65-0370

観光ガイドが同行し"日本遺産"竹生島をご案内します。長浜駅から徒歩で長浜港へ、そこから船で島へ渡ります。
島には西国三十番札所「宝厳寺」や社殿が国宝の「都久夫須麻神社」があり島全体がパワースポット。
また、令和2年に保存修理が完了した国宝の「唐門」は、桃山時代の鮮やかな色彩が見事に再現されています。約70分、観光ガイドがご案内いたします。

竹生島

宝厳寺唐門

コース | 所要時間 約3時間 | 集合 JR長浜駅改札前又は長浜港

START JR長浜駅 ▸ 長浜港 ▸ 竹生島(上陸) ▸ 長浜港 GOAL

米原 MAIBARA

北国街道の米原宿、北国脇往還の藤川宿、春照宿、中山道の番場宿、醒井宿、柏原宿が置かれた交通の要衝で、とりわけ醒井宿は、古くからの宿場町の風情を残しています。市の北東部にそびえる伊吹山は、滋賀県最高峰で、この山に降る雨や雪が伏流水となって、山麓は豊富な湧水に恵まれ、独特な水景観と生活文化を生み出してきました。

伊吹山 西麓地域

伊吹山には水の神が宿るとされ、古代から崇拝されてきました。ヤマトタケルを撃退した伊吹山の神を大蛇である水の神として祀り、奈良時代以降にはこの神の力を得るために修験者が修行を行いました。
（国指定史跡・国指定天然記念物・県指定天然記念物）

所 米原市　池下ほか
問 米原駅観光案内所
（（一社）びわ湖の素DMO）
☎ 0749-51-9082

朝日豊年太鼓踊および伊吹山麓の太鼓踊と奉納神社

水を司り、幾本もの大河の水源である伊吹山に対し、周辺の村々では現在でも5か所で雨乞い御礼の太鼓踊りが山に向かって奉納されています。
（国選択無形民俗文化財・県選択無形民俗文化財・市指定無形民俗文化財）

所 米原市　朝日ほか
問 米原駅観光案内所（（一社）びわ湖の素DMO）
☎ 0749-51-9082

伊吹薬草の里文化センター

伊吹山の麓で薬草と伊吹山に包まれる癒しの空間

伊吹山は、古来から薬草の宝庫として知られ、かの織田信長が、伊吹山中に薬草園を開いたとされ、江戸時代にも採薬使が再三来山したと記されています。このセンターは、伊吹山を借景に『薬草』をテーマにした複合施設で、薬草風呂、薬草園のほか、学びあいステーション（公民館）、文化ホール、屋内運動場などが併設されています。奥伊吹の花崗岩で作った岩風呂（露天風呂）や薬草湯で心も体も癒してください。

所 米原市春照37
問 伊吹薬草の里文化センター
☎ 0749-58-0105
開 8:30 ～ 21:30（薬草風呂 12:30 ～ 19:30）
※ただし、冬季（11月～3月）は土日および土日と連続する祝日のみ営業
休 年末年始（12月28日～1月4日）毎週月曜（祝日の場合は翌平日）、祝日の翌日
料金：入浴料金 中学生以上620円 3才以上小学生以下310円

米原観光ボランティアガイド協会

日本遺産 地元ボランティアガイドがご案内します！

上記4つの日本遺産スポットを、地元に詳しいボランティアガイドがご要望のコースでご案内いたします。（人数が多い場合はご相談ください。）米原の日本遺産をめぐりながら、四季折々の鮮やかな風景を一緒に散策しませんか。詳細は下記までお問合せください。

※費用は、3時間まで1,000円/1ガイドとなります。〈2025年2月現在〉

問 米原観光ボランティアガイド協会
☎ 0749-56-0440
開 平日9:00 ～ 15:00

東草野の山村景観

琵琶湖を育む姉川の源流にある山村集落です。西日本屈指の豪雪地で、集落内では大雪に適応した工夫や豊富な湧水を引き込んだ水路などが見られます。
(国選定重要文化的景観)
所 米原市甲津原、曲谷、甲賀、吉槻
問 米原駅観光案内所((一社)びわ湖の素DMO)
☎ 0749-51-9082

醒井宿(地蔵川・十王水)

地蔵川は、居醒の清水などから湧き出る清水によってできた川で、珍しい水中花「梅花藻(ばいかも)」が咲くことで有名です。十王水は地蔵川の中にあり、平安時代に水源が開かれた名水です。
古くは、伊吹山の神と戦ったヤマトタケルが傷を癒し、江戸時代には、多くの大名行列や旅人がこの地を通過しました。
所 米原市醒井
問 米原駅観光案内所((一社)びわ湖の素DMO)
☎ 0749-51-9082

伊吹山文化資料館

伊吹山に抱かれた自然とくらしが分かる資料館

牧野富太郎が愛した植物をはじめ学術研究の宝庫として知られる伊吹山の麓にあります。
貴重なイヌワシの剥製や化石、縄文土器や戦国大名・京極氏の関係資料、人々の生活用具など、伊吹山を知ることができる資料館です。

所 米原市春照77
問 伊吹山文化資料館
☎ 0749-58-0252
開 9:00 ～ 17:00(入館は16:30まで)
休 毎週月曜日、祝日の翌日、年末年始(12月27日～ 1月5日)
入館料：一般200円 中学生以下100円

滋賀県醒井養鱒場

日本で最も歴史のあるマス類の増養殖施設

明治11年(1878年)に設立された日本でもっとも歴史のあるマス類の増養殖施設の一つです。
養鱒場を取り巻く環境は、深山幽谷として自然景観に勝っており、霊仙山(1094m)山麓の鍾乳洞から湧き出る清水を使ってイワナやアマゴ、ニジマス、ビワマスが育てられ、「日本の渓流魚の里」となっています。

また、観覧のお客様や、体験学習に参加された人々が自然とふれあう情操教育の場として活用されています。
醒井峡谷のふところ、場内は、春は桜、初夏は新緑、秋は紅葉など四季それぞれに豊かな自然に恵まれています。

所 米原市上丹生
問 滋賀県醒井養鱒場 管理事務所・観光案内 ☎ 0749-54-0301
開 8:30 ～ 17:00(平日9:00 ～)(夏季18:00まで、冬季16:00まで)
休 年末年始(12月28日～ 1月4日) 毎週水曜日
入場料：大人540円 大学生320円 高校生以下無料

彦根

HIKONE

彦根城

天守が国宝に指定された天下の名城の一つに数えられる彦根城は、城下町も含めて約20年の歳月をかけて建設され、元和8年（1622）ごろに完成しました。月明かりに浮かぶ彦根城は美しく、琵琶湖八景の一つに数えられています。かつては琵琶湖や内湖に接して築かれた「水城」であり、堀は城下町への物資の輸送路としても利用されていました。船町という地名や堀沿いに残る船着場跡、船頭等の屋敷跡などに、面影を見ることができます。なお、彦根城は、現在、世界遺産登録を目指しています。

所 彦根市金亀町1-1
問 彦根城運営管理センター
☎ 0749-22-2742

琵琶湖に面した彦根山に立つ彦根城は、大老を輩出した井伊家の居城で、彦根市はその城下町として発展してきました。城の周りには、玄宮園、お浜御殿などの大名庭園があり、水を巧みに取り入れた池泉回遊式庭園は、日本の庭園美を代表するものといえます。城下町、宿場町の風景も良好に保存されています。

地元ガイドがご案内。日本遺産『彦根城』と『玄宮楽々園』

通年

申込期限 実施日の1週間前
問 彦根ボランティアガイド協会 ☎ 0749-22-6849

彦根城は、当初、関ヶ原の合戦の後に大坂城を牽制するために築かせた戦いのためのお城でしたが、大坂の陣の後は、地域の平和と安定のための政治の場として大きく改造されることになりました。このため、城内には戦いのための施設だけでなく、美しい玄宮園の庭園や落ち着いた趣きの楽々園の御殿など文化的な施設もたくさん残っています。特に玄宮園の池に映る国宝の天守は必見。見どころいっぱいの彦根城を、地元ガイドとともに巡ってみませんか。

※ボランティアガイド交通費1,000円が必要となります。〈2025年2月現在〉
（正午をまたぐ場合は、午前・午後分として2,000円が必要となります。）

コース
所要時間 2時間
集合 いろは松駐車場
START いろは松駐車場 ▸ 佐和口多聞櫓（重文） ▸ 馬屋（重文） ▸ 鐘の丸 ▸ 天秤櫓（重文） ▸ 時報鐘 ▸ 太鼓門櫓（重文） ▸ 天守（国宝） ▸ 西の丸三重櫓（重文） ▸ 玄宮楽々園（名勝） ▸ いろは松駐車場 GOAL

玄宮楽々園

玄宮園は彦根城の北にある大名庭園で、延宝5年(1677)に造営が始められました。毎年9月には「観月の夕べ」、11月には「錦秋の玄宮園ライトアップ」が催されます。

所 彦根市金亀町3
問 彦根城運営管理センター
☎ 0749-22-2742

旧彦根藩松原下屋敷（お浜御殿）庭園

池泉回遊式庭園。池の水は、琵琶湖の水位と連動して波打ちぎわが変化する汐入方式。淡水を利用した汐入形式の国名勝庭園は日本で唯一です。州浜と築山で構成された景観は、水と調和した精神を示しています。
年に２回特別公開を実施。

所 彦根市松原町515
問 彦根市文化財課
☎ 0749-26-5833

夜間特別公開『錦秋の玄宮園ライトアップ』

11月中旬～12月上旬

開催時間 午後6時～午後9時
（入場午後8時30分まで）
問 (公社)彦根観光協会
☎ 0749-23-0001

旧彦根藩主「井伊家」の大名庭園「玄宮園」で、紅葉の季節に合わせ夜間特別公開のライトアップを開催します。
晩秋のひと時、彦根ならではの輝きをぜひご覧ください。

玄宮園内では、紅葉のライトアップを眺めながらお抹茶を召し上がれます。風情と趣を感じながらの至福の一服はいかがでしょうか。

※天候その他の事情により、イベント内容の変更または中止となる場合がございます。

ゆらっと遊覧『屋形船』で彦根城お堀めぐり

通年

運航時間
平　日　午前10時～午後3時
土日祝　午前10時～午後4時
※桜時期は、昼夜特別運航も有り
※冬季は運航時間の変更有り
問 NPO法人小江戸彦根
☎ 080-1461-4123
休 年末年始
※天候等により運航中止となる場合がございます。2次元コードよりホームページをご確認ください。

江戸時代、彦根城には米蔵などもあり、お堀の水運を利用して船が行き交っていました。当時の絵図面や古写真を基にほぼ当時の寸尺で再現した屋形船で、石垣や米蔵水門、季節の桜や紅葉、柳など、船から眺める彦根城の美しさを、水面からの視点でゆっくりお楽しみいただきます。ガイドさんのお話を聞きながらお殿様気分を体験してみませんか？

東近江

HIGASHIOMI

鈴鹿山脈から琵琶湖まで広がる東近江市。奥永源寺の美しい渓谷から流れ出た清水は、愛知川に沿って五個荘界隈にある近江商人の本宅と農家住宅が一体となった歴史的なまちなみの美しい水路を通ります。そして伊庭の水郷へとつながり、人々の生活に寄り添った後、母なる琵琶湖へと流れていきます。

永源寺と奥永源寺の山村景観

永源寺は、臨済宗永源寺派の大本山で、関西有数の紅葉の名所です。ここには、渓谷から流れる清流の音を聞きながら禅の修行に励む僧の姿があります。また、奥永源寺は、琵琶湖の水源である愛知川水系にある山村景観で、深い谷から水を引き込み共同水道を今なお生活に利用しています。豊かな水源は人々に森の恵みを与え政所茶や木地生産などの伝統が育まれてきました。

所 東近江市永源寺高野町41（永源寺）　問 永源寺　☎ 0748-27-0016
問 奥永源寺の山村景観／（一社）東近江市観光協会　☎ 0748-29-3920
東近江市歴史文化振興課　☎ 0748-24-5677

永源寺

永源寺ライトアップ …… 11月上旬～下旬

650年以上の歴史を誇る 臨済宗永源寺派大本山を巡る

定員　なし（お客様10名につきガイド1名）
問 東近江市観光ボランティアガイド協会
☎ 0748-29-3920（1週間前に事前予約要）
※ボランティアガイド交通費1,000円が必要となります。

関西有数の紅葉の名所として知られる永源寺は、国内屈指の大きさを誇るヨシ葺き屋根の方丈（本堂）をはじめ、県指定有形文化財に指定されている山門があります。初夏には緑が爽やかな新緑、秋には真っ赤に染まる紅葉と四季折々の姿がお楽しみいただける永源寺をボランティアガイドがじっくり案内します。

コース	所要時間	1時間	集合	永源寺観光案内所

観楓期のライトアップの様子

伊庭の水辺景観

伊庭町は、湖東平野に残る水郷集落の一つで、かつては湖東の湖上交通の有力な拠点として栄えました。重要文化的景観に選定された集落内には、伊庭川の本流が貫流しており、そこから水路が縦横に張り巡らされ、かつては田舟が行き来をしていました。また、水路には「カワト」(川に下りる階段)が各家に設けられており、水に寄り添う生活を間近に感じることができます。

所 東近江市伊庭町
問 湖辺の郷伊庭景観保存会(伊庭自治会館内) ☎ 0748-42-0362
東近江市歴史文化振興課 ☎ 0748-24-5677

五個荘金堂の町並み
(近江商人屋敷)

五個荘金堂地区は近江商人ゆかりの地で、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。愛知川の伏流水を水源とする湧水から集落内を巡る水路に水が流れ、暮らしの中で利用されてきました。江戸時代後期から昭和前期にかけての近江商人の本宅群と伝統的な農家の住宅が優れた歴史的景観を形成しており、白壁と舟板で仕上げた土蔵が続く町並みは情緒を感じさせます。

所 東近江市五個荘金堂町
問 (一社)東近江市観光協会 ☎ 0748-29-3920
東近江市歴史文化振興課 ☎ 0748-24-5677

伊庭

伊庭の坂下し …… 5月4日

五個荘

商家に伝わるひな人形めぐり … 2月上旬～3月中旬
商家に伝わる武者人形めぐり … 4月下旬～5月上旬
ぶらっと五個荘まちあるき …… 9月最終日曜日

水辺景観と歴史・奇祭伊庭の坂下しの町 どこか懐かしい「伊庭の水辺集落」を巡る

定員 なし
問 湖辺の郷伊庭景観保存会
☎ 0748-42-0362
(伊庭町自治会館内)(事前予約要)
休 日曜日、祝日
※景観保全協力金等として、1人500円が必要となります。

集落の中を縦横に張り巡らされた水路はかつて農作業や漁業に出掛ける田舟が頻繁に往来をしていました。水路は現在、道路に変わり、川幅は半分ほどになりましたが水郷の趣を残しています。石積みでつくられた水路や各所に設けられたカワトなど、水郷の趣が残る町並みを地元ガイドと一緒に散策してみませんか。

コース 所要時間 約2時間 集合 大濱神社

START 大濱神社・仁王堂 ▶ 妙金剛寺 ▶ 正厳寺と田舟 ▶ 鯉ゾーン ▶ 妙楽寺と門内4カ寺 ▶ 岡八醤油蔵 ▶ 金刀比羅神社と伊庭湊跡 ▶ 謹節館(伊庭城址) GOAL

白壁と舟板塀の町並み 近江商人のふるさと五個荘を巡る

定員 なし
(お客様10名につきガイド1名)
問 ぷらざ三方よし
☎ 0748-48-6678
(1週間前に事前予約要)
休 月曜日、祝翌日
※ボランティアガイド交通費1,000円が必要となります。

重要伝統的建造物群保存地区に選ばれた金堂の歴史的な町並みを歩きながら、近江商人のお屋敷を見学します。近江商人屋敷では商家の特徴や近江商人の家訓などについてガイドがご案内します。白壁や舟板張りの土蔵をたどり、タイムスリップしたかのような町の風景をお楽しみください。

コース 所要時間 約1時間30分 集合 ぷらざ三方よし

START ぷらざ三方よし ▶ 弘誓寺 ▶ 外村繁邸 ▶ 中江準五郎邸 ▶ 川中地蔵 ▶ 金堂まちなみ保存交流館 ▶ ぷらざ三方よし GOAL

近江八幡

OMIHACHIMAN

近江八幡の水郷

琵琶湖の内湖・西の湖の水辺に農地、ヨシ地、里山、自然が集落と共にあり、現在でも農業や漁業、ヨシ産業などがそこに暮らす人々の中で培われています。自然との共生により景観が保たれ、失われつつある琵琶湖の原風景を残した貴重な地域です。国の重要文化的景観(第1号)に選定され、ラムサール条約による保護湿地にもなっています。

所 近江八幡市内
問 近江八幡駅北口観光案内所
☎ 0748-33-6061

伊崎寺

山号は長命寺と同じ「姨綺耶山(いきやさん)」。役行者が開かれたこの地に千日回峰行の祖・相応和尚が自作の不動明王3体を比叡山無動寺明王堂、葛川明王院と共に安置したのが始まりとされ、現在も天台修験の聖地のひとつです。8月1日の千日会には琵琶湖の先端に張り出した棹の上から水に飛び込む荒行「棹飛び」など、水の信仰と深く結びついた寺として有名です。

所 近江八幡市白王町1391
問 伊崎寺 ☎ 0748-32-7828

琵琶湖の東岸に位置する近江八幡市は、織田信長が築いた安土城と豊臣秀次が築いた八幡山城の二つの城下町をもとに発展してきた歴史があります。市の北東部には西の湖が水郷地帯を形成しており、水郷めぐりの屋形船が観光客に人気を博しています。また、琵琶湖の沖合には琵琶湖最大の島、沖島が浮かんでいます。

「日本遺産 滋賀」認定 瓦粘土オリジナル作品作り体験

近江八幡の地場産業“八幡瓦”を紹介する、かわらミュージアムでは、自分だけのオリジナル瓦粘土作品を作れます。旅の記念にいかがですか！

＊いぶし瓦の色に焼きあがります。お届けまで約1ヶ月かかります。

問 かわらミュージアム
所 近江八幡市多賀町738-2
☎ 0748-33-8567
開 9:00～17:00(入館は16:30まで)
休 月曜日(祝除く)・祝日の翌日・年末年始
価格：1,500円、1人粘土600g（所要時間は約60分）
備考：要予約、型押し等の簡単な体験もあり

日本遺産“沖島” 日本で唯一湖に人の住む島散策のご案内

今も昔も変わらず、ゆったりとした時間が流れ、昔ながらの暮らしが息づく沖島。近江八幡観光ボランティアガイドが、素朴でのどかな沖島をご案内します。

問 近江八幡駅北口観光案内所
☎ 0748-33-6061
備考：HPからでも受付可能 https://www.omi8guide.com/
2人以上のグループで5日前までにお申し込みください。
費用：沖島ガイドはガイド1名につき、3時間まで2,000円＋渡船料、3時間超は3,500円＋渡船料

沖島

琵琶湖最大の島で、淡水湖にある島に集落がある世界的に珍しく学術的にも注目されている島です。住民は今も漁業を主な生業とし、多種多様な湖魚の漁労、加工、料理方法や生活風習など島の生活様式の全てが重要な文化遺産です。もとは「神の島」で、無人島でしたが、平安時代末期に人が定住し、湖上交通の重要拠点の一つであったと考えられています。

所 近江八幡市沖島町
問 沖島町離島振興協議会
☎ 0748-33-9779

長命寺

西国三十三所観音霊場の第三十一番札所で、山号は伊崎寺と同じ「姨綺耶山」。古代の忠臣・武内宿彌が関わる霊山に本堂や諸堂の屋根の線が美しく重なりあう伽藍があります。本尊は千手観音、十一面観音、聖観音の三体で、本尊と本堂、三重塔、護摩堂、鐘楼などと共に山内には多数の国・県・市指定文化財があります。

所 近江八幡市長命寺町157
問 長命寺　☎ 0748-33-0031

ヴォーリズ建築めぐり

問 近江八幡駅北口観光案内所
☎ 0748-33-6061

「建物の風格は、人間と同じくその外見よりもむしろその内容にある」と説いた、ヴォーリズが手がけた建築を巡ることができます。近江八幡市の名誉市民であるウィリアム・メレル・ヴォーリズは、1905年(明治38年)に英語教師として来日し、その後、全国で約1600にも及ぶ建築設計に携わりました。
「近江八幡は世界の中心」と言い、近江八幡の街を深く愛したヴォーリズの精神は、建築以外にも教育、医療、福祉分野など多岐にわたるその功績とともに今もこの地で生き続けています。
市内には、ヴォーリズによる建築物が20軒余り現存しています(入館・見学不可の施設があります)。

市立資料館

昭和28年に増改築されたかつての警察署です。昭和49年より資料館として利用され、平成30年4月に改修されました。

問 市立資料館　☎ 0748-32-7048
開 9:00 ～ 16:30(入館は16:00まで)
休 月(祝除く)・祝日の翌日・年末年始

旧八幡郵便局

大正期のヴォーリズ建築の一つ。現在、NPO法人ヴォーリズ建築保存再生運動「一粒の会」により保存、修復が行われ公開されています。

問 旧八幡郵便局　☎ 0748-33-6521
開 11:00 ～ 17:00　休 平日・祝日

ヴォーリズ記念館

晩年のヴォーリズ夫妻が住んだ場所で記念館となっています。

問 ヴォーリズ記念館　☎ 0748-32-2456
開 見学は事前に要電話予約　休 月曜・祝・不定休あり

忍びの里 伊賀・甲賀

～リアル忍者を求めて～

甲賀市と伊賀市が持つ“リアルな忍者”が感じられる魅力ある里の文化や伝統を語るストーリーです。今や世界中の多くの人々が忍者に魅せられていますが、その本当の姿はあまり知られていません。忍びの里伊賀・甲賀の各所で、当時のリアル忍者を感じていただけます。

問 忍びの里伊賀甲賀忍者協議会
☎ 0748-69-2190
https://www.shinobinosato.com/

観光インフォメーションセンター 甲賀流リアル忍者館

忍びの里の歴史文化の紹介や忍者の足跡を感じられる施設です。映像や体験型展示で甲賀流忍者を体感できます。

問 甲賀流リアル忍者館
所 甲賀市甲南町竜法師600
☎ 0748-70-2790
開 開館時間：午前10:00～午後4:00
休 休 館 日：月曜(祝日の場合は開館)、年末年始
料 駐車場・入場無料

甲賀忍術博物館

1400点あまりの資料が展示されています。甲賀忍術博物館のある甲賀の里忍術村では、からくり屋敷や手裏剣道場などで忍者体験ができます。

問 甲賀の里　忍術村
所 甲賀市甲賀町隠岐394
☎ 0748-88-5000
開 開館時間：午前10:00～午後4:00
休 休 館 日：月曜(祝日の場合翌日)
料 入村料：1,100円(大人)

油日神社

甲賀衆たちの集会の場であったとされ、本殿・回廊・楼門が国指定重要文化財建造物に指定されています。

問 油日神社
所 甲賀市甲賀町油日1042
☎ 0748-88-2106
料 駐車場・入場無料

飯道山

甲賀流忍者が修行場とした山です。標高664.2mの山頂を目指しハイキングを楽しんでください。

問 (一社)甲賀市観光まちづくり協会(甲賀市甲南町野田810)
所 甲賀市水口町水口地先
☎ 0748-60-2690

きっと恋する六古窯

～日本生まれ日本育ちのやきもの産地～

旅する、千年、六古窯
火と人、土と人、水と人が出会った風景

日本六古窯は中世から今も連綿とやきものづくりが続き、大小様々の窯跡や工房へ続く細い坂道が迷路のように入り組んでいます。恋しい人を探すように煙突の煙を目印に陶片や窯道具を利用した塀沿いに進めば、わび・さびの世界へと自然と誘い込まれ、時空を超えてセピア調の日本の原風景に出会うことができます。

問 甲賀市産業経済部商工労政課
☎ 0748-69-2187
六古窯日本遺産活用協議会
https://sixancientkilns.jp/

信楽焼（無形文化財）

古信楽を範とした伝統的技法による作品のつくり手のみならず、信楽の伝統を活かした制作を行う芸術性の高い作家まで広くその対象としている。

問 甲賀市信楽伝統産業会館
所 甲賀市信楽町長野1203番地
☎ 0748-82-2345
開 開館時間：午前9:00～午後5:00
休 休 館 日：毎週木曜日（木曜日が祝日の場合は翌日が休館）

信楽たぬき

昭和天皇が行幸された際に、信楽たぬきを並べて奉迎した。これが報道を通じて注目されて信楽たぬきは全国的に知られるようになったといわれる。

問 甲賀市信楽伝統産業会館
所 甲賀市信楽町長野1203番地
☎ 0748-82-2345

岡本太郎作品

芸術家の岡本太郎氏は信楽で多くの陶器作品を制作した。代表作《坐ることを拒否する椅子》は信楽伝統産業会館で常設展示されている。

問 甲賀市信楽伝統産業会館
所 甲賀市信楽町長野1203番地
☎ 0748-82-2345
開 午前9:00～午後5:00
休 毎週木曜日（木曜日が祝日の場合は翌日が休館）

窯元散策路

窯元散策をしながら信楽焼の制作現場を見学できる体験の場を一般向けに提供し、多くの観光客に親しまれている。

問 信楽町観光協会
所 甲賀市信楽町長野1203番地（信楽伝統産業会館内）
☎ 0748-82-2345
開 午前9:00～午後5:00
休 毎週木曜日（木曜日が祝日の場合は翌日が休館）

古信楽

室町時代後期になると茶壺、蹲（つくばい）、鬼桶水指（おにおけみずさし）は「侘」「寂」といった自然観を備え、堺・奈良・京都などの町衆に茶碗として見出された。

問 甲賀市信楽伝統産業会館
所 甲賀市信楽町長野1203番地
☎ 0748-82-2345

1300年つづく 日本の終活の旅

～西国三十三所観音巡礼～

SAIKOKU 33 観音巡礼

観世音菩薩をまつる33の札所寺院からなる西国三十三所。閻魔大王に選ばれた、1300年の歴史ある、日本最古の巡礼路です。ただ身辺整理をするだけの終活ではなく、２府５県に点在する札所寺院を巡礼し、観世音菩薩の慈悲の心に触れ、前向きに生きるきっかけとなる終活の旅。それが西国三十三所観音巡礼です。

問 日本遺産「日本の終活の旅」推進協議会
☎ 075-744-6233
https://jh-saikoku33.jp/

西国第12番札所 岩間山 正法寺（岩間寺）

人々を救うために毎晩地獄を駆け巡り、汗びっしょりで戻られる「汗かき観音」が本尊。本堂横には松尾芭蕉ゆかりの池があります。

問 正法寺（岩間寺）
所 大津市石山内畑町82
☎ 077-534-2412
開 拝観時間：9：00～16：00
料 入山料700円

西国第13番札所 石光山 石山寺

巨大な硅灰石（けいかいせき）の上に建ち、四季折々の花や紅葉が美しい。紫式部が「源氏物語」の着想を得たと伝わる王朝文学ゆかりの寺です。

問 石山寺
所 大津市石山寺1-1-1
☎ 077-537-0013
開 拝観時間：8：00～16：30（拝観受付～16：00）
料 入山料600円

西国第14番札所 長等山 三井寺（園城寺）

「近江八景」に描かれた「三井の晩鐘」は天下の三名鐘のひとつ。春には1,000本もの桜が広い境内を彩ります。

問 三井寺（園城寺）
所 大津市園城寺町246
☎ 077-524-2416
開 拝観時間：9：00～16：30（拝観受付～16：00）
料 入山料 大人600円 中高生300円 小学生200円

西国第30番札所 竹生島 宝厳寺

水と芸能を司る弁才天信仰の聖地、竹生島。豊臣秀吉ゆかりの豪華絢爛な「唐門」は国宝に指定されています。

問 宝厳寺
所 長浜市早崎町
☎ 0749-63-4410
開 拝観時間：9：30～16：30（観光船就航時間）
料 入島料大人600円　小人300円（竹生島奉賛会）

西国第31番札所 姨綺耶山 長命寺

聖徳太子開基。延命長寿のご利益で親しまれ、808段の石段を登った境内からは、雄大な琵琶湖が見渡せます。

問 長命寺
所 近江八幡市
長命寺町157
☎ 0748-33-0031
開 拝観時間：8：00～17：00
料 入山料　無料

西国第32番札所 繖山 観音正寺

聖徳太子開基。人魚伝説が残る寺。本尊はインドより特別に輸入した貴重な白檀で彫像されています。

問 観音正寺
所 近江八幡市安土町
石寺２
☎ 0748-46-2549
開 拝観時間：8：00～17：00
料 入山料　大人500円　中高生300円

京都と大津を繋ぐ希望の水路 琵琶湖疏水

～船に乗り、歩いて触れる明治のひととき～

びわ湖から京都へと水を運ぶ琵琶湖疏水。
明治の時代に、京都の人々は多くの困難を乗り越え琵琶湖疏水の建設を成し遂げ、豊富な水は水力発電、舟運、水道などに利用され、経済や産業、文化を発展させました。時を超え今に息づく明治の偉業「琵琶湖疏水」は、今も京都と大津を繋ぎ、まちと暮らしを潤しています。

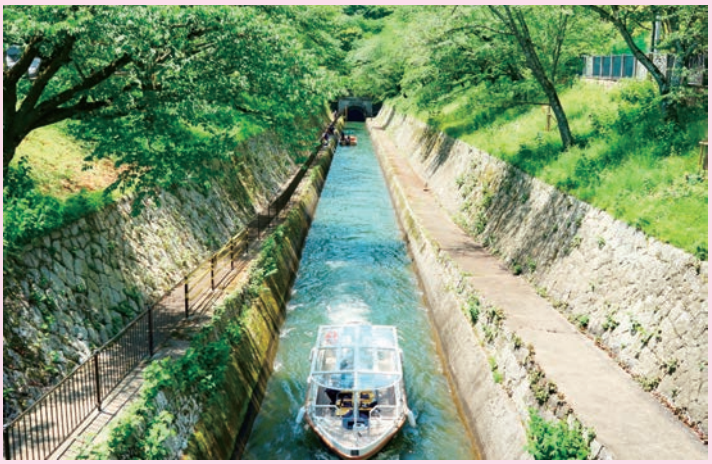
The Lake Biwa Canal Cruise
びわ湖疏水船
Kyoto ‹‹‹‹‹‹‹‹‹‹‹‹‹‹‹› Otsu

問 大津市観光振興課
☎ 077-528-2756
https://biwakososui.city.kyoto.lg.jp/

琵琶湖疏水

明治時代に建設された京都へ水を運ぶ人工運河。その両岸には約200本の桜の木が連なり、大津市屈指の桜の名所として知られる。

問 大津駅観光案内所（大津市春日町１-３）
所 大津市三井寺町
☎ 077-522-3830（大津駅観光案内所）
休 無休
料 無料



びわ湖疏水船

びわ湖と京都を結ぶ人工運河「琵琶湖疏水」を巡る観光遊覧船。例年、春と秋に運航しており、桜や紅葉に彩られた疏水の景色を堪能できる。

問 びわ湖疏水船受付事務局（JTB京都支店内）
所 大津市大門通
☎ 075-365-7768
料 乗船日により異なる
例年、春と秋シーズンに運航。
詳細は、HPをご確認ください。

大津港

びわ湖の水運を利用した物資の集散地として栄えた大津港。現在は、びわ湖観光の玄関口としてにぎわっている。大津港から外輪船「ミシガン」に乗り、びわ湖の遊覧ができる。

問 大津港指定管理者 琵琶湖汽船
所 大津市浜大津５丁目
☎ 077-521-6016
休 無休
料 無料
※ミシガンクルーズは有料。
詳細は、琵琶湖汽船HPをご確認ください。

海を越えた鉄道

～世界へつながる　鉄路のキセキ～

明治時代に長浜市・敦賀市・南越前町間に鉄道が敷設されたことにより、この地域に物流の革命がもたらされ、それは海外航路とのつながりを促しました。鉄道は国際列車として世界へと通じ、人、文化、経済の国際交流の架け橋となりました。それらの鉄道遺産は、姿や形を変えずに、人々の生活に必要な財産として生まれ変わり、地域に密着した文化財として生き続けています。

福滋県境 鉄道遺産回廊

問 長浜市・敦賀市・南越前町観光連携協議会
☎ 0749-65-6521
https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/stories/story090/index.html

旧長浜駅舎･扁額５基･D51形793号蒸気機関車 旧長浜駅29号分岐器ポイント部（長浜鉄道スクエア）

現存する日本最古の駅舎。敦賀への基点駅として、また長浜ー大津間の鉄道連絡船の接続駅として、明治15年に建築されました。現在は鉄道資料館として公開されている。

問 長浜鉄道スクエア　所 滋賀県長浜市北船町1－41
☎ 0749-63-4091　休 年末年始
開 9：30～17：00（入館は16：30まで）　料 大人500円／小中学生200円

慶雲館

明治20年、明治天皇の京都行幸啓の帰路、鉄道連絡船から鉄道へ乗り換える間の立ち寄り処として、長浜港と長浜駅の間に建設した迎賓館。現在は盆梅展等が開催され、観光客で賑わいを見せている。

問 慶雲館
所 長浜市港町2-5
☎ 0749-62-0740
休 12月上旬～１月上旬
開 9：30～17：00
料 大人300円／小中学生150円（盆梅展開催期間中は別料金）

柳ヶ瀬トンネル

長浜ー敦賀間の県境にまたがるトンネル。明治17年の完成当時、国内最長の1,352m。日本人技術者のみで建設され、難工事のため、完成までに４年の歳月を要した。このトンネルの完成は鉄道敷設技術の大きな進歩となった。
現在は福井県道・滋賀県道140号敦賀柳ヶ瀬線として、鉄道路線時代のトンネルをそのまま使用している。

所 滋賀県長浜市・福井県敦賀市

中ノ郷駅跡

旧北陸線中ノ郷駅の跡。柳ヶ瀬越えのため、補機を付け替えるため、すべての車両が停車し、賑わったが、北陸線の付け替えにより、廃駅となった。
ホームの一部を残す駅跡で、駅標のレプリカが立っている。

所 長浜市余呉町中之郷

黒壁ガラス館

第百三十銀行長浜支店の建物として、明治33年に建造された。壁が黒色だったため、黒壁銀行の愛称で親しまれ、鉄道のまちとして栄えた長浜の経済を支えた建造物である。

問 株式会社　黒壁
所 長浜市元浜町12–38　☎ 0749-65-2330
開 10：00～17：00

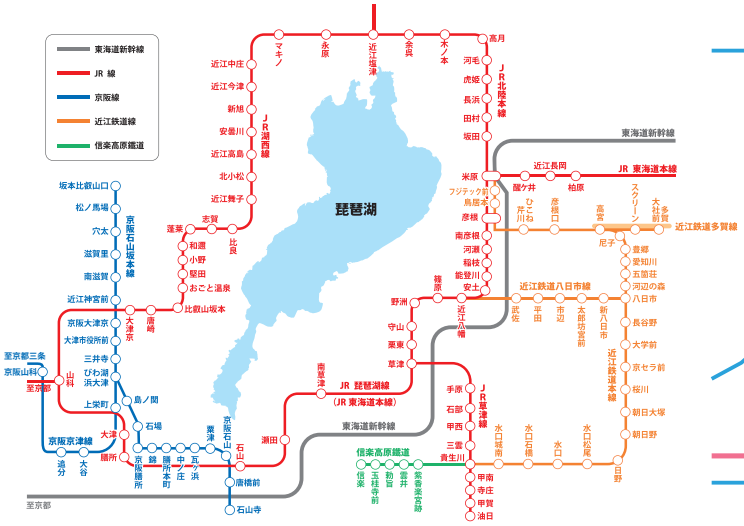
滋賀県全域 MAP

日本遺産「琵琶湖とその水辺景観」構成文化財
（●構成市 ●それ以外の市町）
観光スポット
滋賀県内日本遺産構成文化財等
若狭湾
福井県
岐阜県
京都府
三重県
琵琶湖
長浜市
米原市
高島市
彦根市
多賀町
豊郷町
甲良町
近江八幡市
愛荘町
東近江市
大津市
野洲市
守山市
竜王町
日野町
草津市
栗東市
湖南市
甲賀市
ヨゴコーゲン リゾート・ヤップ
柳ヶ瀬トンネル
中ノ郷駅跡
国境高原スノーパーク
マキノ高原 マキノスキー場
マキノサニービーチ キャンプ場（高木浜）
メタセコイア並木
海津・西浜・知内の水辺景観
菅浦の湖岸集落景観
マキノサニービーチ キャンプ場（知内浜）
箱館山スキー場
竹生島 宝厳寺 都久夫須麻神社
針江・霜降の水辺景観
大溝の水辺景観
白ひげ浜水泳キャンプ場
白鬚神社
シコブチ信仰
朽木スキー場
畑の棚田
びわ湖バレイスキー場
びわ湖テラス
沖島
伊崎寺
伊庭の水辺景観
能登川水車とカヌーランド
長命寺
近江八幡の水郷
安土城
石馬寺
五個荘金堂の町並み
愛知川びんてまりの館
観音正寺
ヴォーリズ記念館
旧八幡郵便局
市立資料館
瓦屋禅寺
太郎坊宮
東近江大凧会館
長光寺
万葉の森船岡山
ことうヘムスロイド村
百済寺
木地師資料館
平和祈念館
道の駅あいとうマーガレットステーション
道の駅奥永源寺渓流の里
永源寺と奥永源寺の山村景観
琵琶湖大橋港
セトレマリーナびわ湖
兵主大社と八ヶ崎神事
浮御堂（満月寺）佐川美術館
近江のケンケト祭り・長刀振りの鉾ずし切りの神事
おごと温泉駅
おごと温泉
おごと温泉港
草津烏丸半島港
大庄屋陳訪家屋敷
守山の湧水とホタル
西教寺
日吉大社
比叡山延暦寺
比叡山坂本駅
琵琶湖博物館
草津の サンヤレ踊り（矢倉・下笠・片岡・長束・志那・吉田・志那中）
芦浦観音寺
慈眼寺
旧竹林院
近江神宮
柳が崎公園びわ湖大津館
柳が崎湖畔公園港
琵琶湖疏水
三井寺（園城寺）
びわ湖浜大津駅
大津港
鳥居川駅
瀬田駅
石山駅
におの浜観光港
建部大社
瀬田西IC
石山寺駅
石山寺
瀬田東IC・JCT
アイスアリーナ
石山IC
正法寺
草津駅
手原駅
栗東駅
栗東IC
栗東湖南IC
石部駅
甲西駅
善水寺
常楽寺
長寿寺
三雲駅
草津JCT
草津田上IC
真生川駅
甲南駅
甲賀駅
寺庄駅
甲賀土山IC
甲南IC・PA
油日駅
油日神社
甲賀忍術博物館
観光インフォメーションセンター 甲賀流リアル忍者館
信楽伝統産業会館
信楽駅
窯元散策路
信楽IC
飯道山
MIHO MUSEUM
鶏鳴の滝
笹ヶ岳
739
600 太神山
350 鈴鹿峠
733 高畑山
1212 御在所山
1238 雨乞岳
432 三上山
848 比叡山
931 百里ヶ岳
776 三国岳
959 三国岳
1214 武奈ヶ岳
1174 蓬莱山
876 三国山
974 三重嶽
547 箱館山
1132 横山岳
1317 金糞岳
923 己高山
421 賤ヶ岳
495 小谷山
1377 伊吹山
1094 霊仙山
815 三国岳
1247 御池岳
1099 竜ヶ岳
421 鈴鹿山脈
北陸自動車道
名神高速道路
新名神高速道路
長浜駅
長浜IC
長浜城
長浜太閤温泉
長浜鉄道スクエア
黒壁ガラス館
慶雲館
田村駅
坂田駅
醒ケ井駅
醒井宿
醒井養鱒場
米原駅
米原IC
米原JCT
柏原駅
近江長岡駅
伊吹山 西麓地域
伊吹山文化資料館
伊吹薬草の里文化センター
グランエレメント
朝日豊年太鼓踊および伊吹山麓の太鼓踊と奉納神社
グランスノー奥伊吹
東草野の山村景観
彦根駅
彦根港
彦根城
玄宮園（玄宮楽々園）
旧彦根藩松原下屋敷（お浜御殿）庭園
オーミマリン 彦根港～竹生島
多景島
沖の白石
真如寺
多賀大社
多賀スマートIC
胡宮神社
大滝神社
高源寺
西明寺
湖東三山スマートIC
金剛輪寺
五箇荘IC
八日市IC
蒲生スマートIC
竜王IC
野口謙蔵記念館
ガリ版伝承館
あいきょうの森
近江八幡駅
能登川駅
稲枝駅
河瀬駅
南彦根駅
多賀大社前駅
高月駅
小谷城スマートIC
河毛駅
虎姫駅
小谷城跡
余呉駅
余呉湖
近江塩津駅
永原駅
北国街道木之本宿
木ノ本駅
木之本IC
賤ヶ岳リフト
近江今津駅
今津港
近江高島駅
北小松駅
近江舞子駅
比叡駅
志賀駅
蓬莱駅
和邇駅
小野駅
堅田駅
篠原駅
八日市駅
近江八幡駅
安土駅
能登川駅
五箇荘駅
ことうヘムスロイド村
比叡山坂本駅
おごと温泉駅
草津駅
手原駅
栗東駅
石部駅
甲西駅
三雲駅
甲南駅
甲賀駅
寺庄駅
油日駅
甲賀土山IC
信楽駅
石山駅
瀬田駅
南草津駅
草津JCT
草津田上IC
真生川駅
甲南駅
甲賀駅
寺庄駅
油日駅
甲賀土山IC
甲南IC・PA
信楽IC
石山IC
瀬田東IC・JCT
石山寺駅
瀬田西IC
大津駅
大津港
びわ湖浜大津駅
鳥居川駅
瀬田駅
石山駅
南草津駅
草津駅
栗東駅
栗東IC
栗東湖南IC
石部駅
甲西駅
三雲

日本遺産 SHIGA JAPAN HERITAGE 滋賀

琵琶湖とその水辺景観
ー祈りと暮らしの水遺産

RAILWAY MAP



ROAD MAP

日本遺産「水の文化」ツーリズム推進協議会

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号「コラボしが21」6階
公益社団法人びわこビジターズビューロー内
TEL.077-511-1530　FAX.077-526-4393
https://ja.biwako-visitors.jp/japan-heritage/

2025年2月 発行